

年次主任より

フィギュアスケート選手だった荒川静香さんの話です。小学生のころから「天才少女」と呼ばれ、高校 1 年生で日本一、1998 年には長野オリンピックに出場しました。しかし、オリンピックでは結果が出ず、不完全燃焼に終わります。荒川さんはそれから練習に励み、2006 年のトリノオリンピックでは大接戦の末、見事金メダルを獲得します。念願だったオリンピックでの金メダル、その後のインタビューで荒川さんは次のように答えています。

「オリンピックは通過点」

なぜこのようなコメントをしたのか、2006 年までにある出来事があったのです。荒川さんはアメリカでアイスショーを見る機会がありました。競技ではなくエンターテインメントとしての素晴らしいスケートを目の当たりにし、「私もやってみたい」と考えたのです。しかし、ショーで滑るためには「世界タイトルを持っていること」が条件でした。それを知った荒川さんはアイスショーに出るために猛練習を始め、世界選手権で優勝、トリノオリンピックで金メダルという結果を修めました。メダル獲得後、荒川さんはすぐに現役を引退します。世界選手権もオリンピックも次の目標に進むための通過点だったからです。皆さんのゴールである卒業も、実は通過点なのです。ゴールにたどり着いた後、自分はどうすべきなのか、そのために今何ができるのかを考え、行動することが本当に大事なのです。冬休みが明けると卒業まであっという間です。この冬休みにこれからの自分について考えてみましょう。

1 月の主な予定

- 8 日 (水) 始業式
- 9 日 (火) 食堂営業開始
- 14 日 (火) 総合的な学習の時間 B 年次発表会
- 17 日 (金) 防災行事
- 26 日 (日) 英語検定
- 27 日 (月) ~ 30 日 (木) 学年末考査
- 31 日 (金) 課題研究発表会、年次集会

※課題提出も期日を守りましょう！



球技大会

12 月 19、20 日に球技大会がありました。男子はサッカー、バスケットボール、女子はバスケットボール、ドッジボールを行いました。

